

河北小学校児童が 木育・林業作業体験

11月2日、河北小学校の自然探検クラブに所属する児童たち7人が菊地指導林家の所有する山林にて、林業作業の体験学習をしました。

初めに檜山振興局森林室職員が檜山で行っているCO2削減の取り組みについて説明し、次に菊地さんの指導の下、ヒバの苗木の植樹や枝打ちを体験しました。

クワやのこぎりを使っての慣れない作業に、初めは戸惑っていた児童も、先生たちに手伝ってもらいながら一生懸命に取り組んでいました。



北海道を応援します！ コンサドール札幌が表敬訪問

11月18日、北海道コンサドール札幌の宮澤選手と福森選手が役場に訪れ、副町長や職員と歓談したのち、町の特産品などを紹介するPR動画を撮影しました。

コンサドールでは選手の訪問やPR動画配信などによる地域課題解決を目的に、道内の各市町村と連携協定締結を進めており、このたび上ノ国町および江差町と協定を結んだことから今回の訪問が実現しました。

撮影した動画は、コンサドール公式SNSのほか、町YouTubeで配信予定です。

まちの未来を考える ふるさと高校生議会

11月11日、上ノ国高校2年生が議場に入り実際の議会と同じ流れで町の政策について討論する、上ノ国町ふるさと高校生議会が開かれ、6名の生徒が代表して議席につきました。

生徒たちは人口減少や税収減などを問題視し、高校生らしい視点で質問し、それに対する町長の答えに、傍聴席の生徒たちを含めた全員が真剣に聞き入っていました。議会の終わりに町長から生徒たちに向けて、若い力を応援する言葉が贈られました。



自作のパンフレットを 上中生在町をPR活動！

9月21日、22日の2日間、上ノ国中学校2年生が函館方面で宿泊研修を行い、ふるさと学習で作成した上ノ国町パンフレットを、五稜郭公園などで配布しました。

初めは照れもあり、挨拶や配布の声かけが小さく消極的でしたが、段々と積極的に声をかけはじめ、一生懸命に町をPRしていました。

受け取った方から「上ノ国町を知らなかったが、魅力がとても伝わるパンフレットだ」などといった感想をたくさんもらい、生徒たちはこの学習と活動の意味を改めて考える機会となりました。